

# 2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」 事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意識や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 茨城県 】

学校名【 那珂市立菅谷西小学校 】

1 実践テーマ	I ・ IV ・ V
2 実施対象者 (学年・人数)	那珂市立菅谷西小学校 全児童 364名 (男子186名, 178名) 教職員 23名 合計 387名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教科名</span> (道徳・学級活動・総合的な学習の時間) ② <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">行事名</span> (オリンピック・パラリンピック教育講演会) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック・パラリンピック教育推進事業を通して、児童が生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。</li> <li>・オリンピックメダリストからの話を聞くことを通して、児童のスポーツへの関心意欲を高めるとともに、自己の夢への挑戦や目標へ努力し続ける気持ちを醸成する。</li> </ul>
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック（メダリスト）による講演会の開催 全児童と教職員が参加</li> <li>・オリンピック（メダリスト）紹介の掲示物作成</li> <li>・メダル陳列用額縁の作成</li> <li>・講演会の様子を学校だよりやホームページへ掲載</li> <li>・茨城新聞や那珂市広報誌への掲載</li> <li>○ 事前                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピックに関する掲示物による、競技歴や輝かしい記録について理解することで、講演会への関心意欲を高める。</li> <li>・担任からの事前指導で、予備知識をもてるようにした。</li> </ul> </li> </ul>



○ 当日（講演会）

- ・期日：令和元年9月5日(木)
- ・講師：中村礼子さん  
200m背泳ぎ、アテネ・北京オリンピック2大会連続銅メダリスト(水泳女子2大会連続は72年ぶり)  
日本体育大学卒・東京スイミングクラブ所属コーチ
- ・内容：(1)はじめの言葉  
(2)講師紹介  
(3)講演「夢に向かって」  
(4)質問コーナー  
(5)お礼の言葉  
(6)おわりの言葉
- ・体育館入口に銅メダル2個を置き、メダルを見ながら入場することで、メダリストからの講演への興味関心を高めた。



- ・廊下や体育館へ選手紹介の掲示物を貼り、写真資料から選手時代の様子を実感させた。
- ・質問の時間、丁寧に答えてくださり、児童たちの疑問や夢への挑戦意欲が高まるきっかけができた。





<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2学期がスタートして間もなくだったので、個々が具体的に2学期の目標づくりがしやすくなった。</li> <li>• 夢をもち、失敗してもあきらめないで続ける意志をもつことの大切さを感じた児童の感想が見られた。</li> <li>• 茨城国体やラグビーワールドカップ、東京オリンピックなどで活躍する選手への尊敬、スポーツを通じて夢の実現へ向かうための努力をする機運が高まった。</li> </ul>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オリンピアン(メダリスト)から生き方や考え方を直接聞くことで、教科書や本からだけでは学べない本質へ触れる感動を体験する。</li> <li>• メダルを間近で見たり、メダル獲得までの苦労した経験談を聞いたりすることで、本物の価値の尊さを感じる心を育てる。</li> </ul>
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オリンピアンを招聘するにあたり、学校単独での人材確保が難しいので、様々な分野での人材リストがあるとありがたい。</li> <li>• 知名度の高いオリンピックは、所属の協会や連盟、プロダクションなどの制限や条件があり、講師選定に苦労した。</li> </ul>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 東京オリンピック・パラリンピックに関心をもち、応援しようとする意欲を継続させるために、指導教材を活用して授業を実践する。</li> </ul>